

行 動 計 画 目 標

社会福祉法人 秋田けやき会

働く職員が生活と仕事を両立させ、全ての職員がその能力を十分に発揮し公私共により充実出来る雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間

令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間

2 内容

目標：定期的な事業所管理職による巡回により、時間外・休日労働を20%削減する。

<対策>

令和5年6月～管理職を中心とした、時間外・休日労働に関する基本的考えについての学習会を開催

令和5年8月～勤務終了時間前に事業所内を管理職による定期巡回を開始する。

令和6年4月～時間外・休日労働時間数を集計し、対策の継続のための検討を行う。

目標：職員の子どもが、親が働いている職場や姿を見て、体験できる「お父さん・お母さん参観日」を令和8年3月31日までに複数回実施する。

<対策>

令和5年10月～管理職を中心とした、職員の生活と仕事の両立と充実に関する研修会を開催する。

令和5年12月～主任を中心とした、上記研修会を開催する。

令和6年4月～法人内「内部研修委員会」と共同し、「お父さん・お母さん参観日」の企画を作成する。

令和6年10月～令和6年度中に第1回目の「お父さん・お母さん参観日」を開催する。
(以後1年度中に1回の開催をする。)

